こちらのカレンダーは、広報から切り取って見やすい所に貼ってください。

7月 行事予定カレンダー

休 休館日・運休

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
					1	2
3 休 きんちゃんバス はせ川外科 (津島市) ☎24−3370	4 休 図書館・歴史民俗資料館	5	6	7 **中村年金事務所による年金相談(予約制)** (市役所) 10:00〜15:00 **消費生活相談(予約制)** (市役所) 13:30〜16:00	8	9
10 休 きんちゃんバス 小林クリニック (あま市) ☎444−4500	11 休 図書館・歴史民俗資料館	12 **生活自立支援相談** (市役所) 9:00〜正午	13 **心配ごと相談所** **弁護士による法律相談(予約制)** **結婚相談(予約制)** (総合福祉センター) 13:00〜16:00	14 **消費生活相談(予約制)** (市役所) 13:30〜16:00	15	16 **はっさん会(認知症家族の会)** (弥富まちなか交流館2階) 10:00〜11:30
17 休 きんちゃんバス 奥村整形外科 (大治町) ☎445−5667	18 海の日 休 図書館・歴史民俗資料館 休 きんちゃんバス しらはま整形外科 皮膚科クリニック(津島市) ☎32−3001	19 **生活自立支援相談** (市役所) 9:00〜正午	20 **1学期 終業式(各小中学校)** **司法書士による相続に関する登記手続(予約制)** (十四山総合福祉センター) 13:00〜15:00 **成年後見制度についての無料相談(予約制)**(市役所) 13:30〜16:20	21 **弁護士による権利擁護や成年後見についての無料相談(予約制)** (十四山支所1階海部南部権利擁護センター) 13:00〜15:50 **消費生活相談(予約制)** (市役所)13:30〜16:00	22	23
24 休 きんちゃんバス 小西整形外科 (あま市) ☎875−7178	25 休 図書館・歴史民俗資料館 **社会保険労務士によるねんきん相談(予約制)** (市役所) 10:00〜16:00	26	27 **行政相談所** **心配ごと相談所** (総合福祉センター) 13:00〜16:00	28 **消費生活相談(予約制)** (市役所) 13:30〜16:00 **弁護士による法律相談(予約制)** (総合福祉センター) 13:00〜16:00	29	30
31 休 きんちゃんバス **8103ラジオ体操** (文化広場市民グランド) 7:30〜8:15 森整形外科クリニック(あま市) ☎445−5050	1 休 図書館・歴史民俗資料館 ≪納期限≫ 固定資産税 2期 国民健康保険税 1期 後期高齢者医療保険料 1期 介護保険料 2期	**※手話通訳者の設置** 毎週水曜日(市役所福祉課)9:00〜正午 問 「心配ごと相談所」、「弁護士による法律相談」、「司法書士による相続に関する登記手続」および「結婚相談」市社会福祉協議会 ☎65−8105 問 「弁護士による権利擁護や成年後見についての無料相談」および「成年後見制度についての無料相談」海部南部権利擁護センター ☎69−8181				

令和4年7月 平日夜間・休日診療問い合わせ先

上記カレンダーに記載の当番医療機関については、都合により変更されることがありますので下記の消防署または救急医療情報センターへご確認の上、受診してください。

※午後5時以降は消防署へお尋ねください。 ※あま市・大治町は市外局番が052です。

●海部南部消防署 ☎52－0119 ●海部南部消防署北分署 ☎65－0119 ●救急医療情報センター ☎26－1133

診療日			受付時間	診療先
平日夜間および休日(土・日・祝日)	内科・小児科	平日夜間	当面の間、休診	**新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、内科および小児科については、当面の間、平日夜間と土曜日は休診とさせていただきます。** ※病状などのお問い合わせは、受付時間内に直接お電話してください。 ※診療再開については、決まり次第、市ホームページにてお知らせします。 問 海部地区急病診療所(☎25－5210) (津島市莪原町字郷西37) http://amaq.sakura.ne.jp
		土曜日		
		日・祝	9：00～11：30 13：00～16：30	
	歯科	日・祝	9：00～11：30 14：00～16：30	
	外科	日・祝	9：00～17：00	
薬など	くすり・医療用品などに関する緊急の相談・質問などは右記へお問い合わせください。			津島海部薬剤師会 くすり安心電話 ☎090−2136−3858 開設時間 21：00～24：00

広島研修

教育の広場

広島を破壊した核兵器

弥富北中学校 津崎 暁彦

私は、広島研修に行く前の事前学習で多くのことを学んだが、さらにそれ以上の知識を得るつもりで当日の研修に臨んだ。実際に広島へ行くことで、原爆の恐ろしさや平和の大切さを学ぶことができた。その中で、私の原爆に対する考え方が大きく変わった。研修前は、戦争を終わらせるためだったのだから原爆投下は仕方がないと考えていたが、研修を経て原爆の残酷さに気付かされ、何があっても原爆を使用してはならないと考えるようになった。戦争は、人を傷つけるものでしかない。これから多くの人が平和について考えることで、世界平和が実現してほしいと思う。

【原爆被害の特徴】

原爆が爆発した瞬間、強烈な熱線と放射線が四方へ放出された。また、熱によって周りの空気が大きく膨らみ、爆風となって広がった。そして、熱線、放射線、爆風が複雑に作用して大きな被害をもたらした。原爆被害の特徴は、爆風により一瞬で大量に建物や人を傷つけたことと、放射線による障害が、その後も長い間人々を苦しめたことである。

【爆風・放射線による被害】

原爆による爆風は、爆心地周辺の木造建物をほとんど破壊し、人を吹き飛ばした。倒壊した建物の下敷きになって亡くなった人も多くいた。また、放射線は、爆心地から1 km 以内にいた人のほとんどを殺した。さらに、地上に残った残留放射線により、爆発後に爆心地周辺に来た人にも障がいを残した。

8月6日に何が起きたのか

弥富北中学校 吉野 心

2日間の広島研修で、資料館を見学したり、ガイドの方から直接話を聞いたりして、こんなにも悲しいことが過去に起きていたということに、衝撃を受けた。自分の家族や友人が、一瞬で消されてしまうなど、想像もできない。原爆投下による被害を知ることで、平和の大切さを再確認した。広島研修に行くことができて本当によかったと感じている。

【広島に何が起きたのか】

昭和20年8月6日に相生橋上空600mで原爆が炸裂した。当時の広島の人口は約35万人で、そのうちの14万人が即死した。後遺症を患った人も含めると、その数は32万人にも上る。アメリカ軍は、原爆を投下する候補地として、広島の他にも小倉、京都、長崎、新潟、横浜を挙げていた。その中で広島が選ばれた理由として、広島の天気が快晴だったからということもあったようだ。その結果、上に挙げたような甚大な被害が生じた。

【平和記念公園について】

平和記念公園は、原爆投下後、放射線の影響で草が生えることはないと考えられていたそうである。しかし、翌年に草が生えてきたのを見て、人々は喜んだ。現在の広島では、午前8時15分に平和の時計塔のチャイムが鳴る。このチャイムには、これから戦争などせず、平和を願い続けていたいという意味が込められているように感じた。